

ご参考資料

スマートTV上の動画広告「スマートTVAD」 VODサービス「アクトビラ」へネットワーク拡大

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:大森壽郎、以下博報堂DYメディアパートナーズ)は昨年開始したスマートテレビのホーム画面上で動画広告を配信・掲載するサービス「スマートTVAD」のネットワークを2015年8月1日より株式会社アクトビラ(本社:東京都港区、代表取締役社長:中村忠司、以下アクトビラ)が提供するVOD(※1)サービス「アクトビラ」にも拡大いたします。

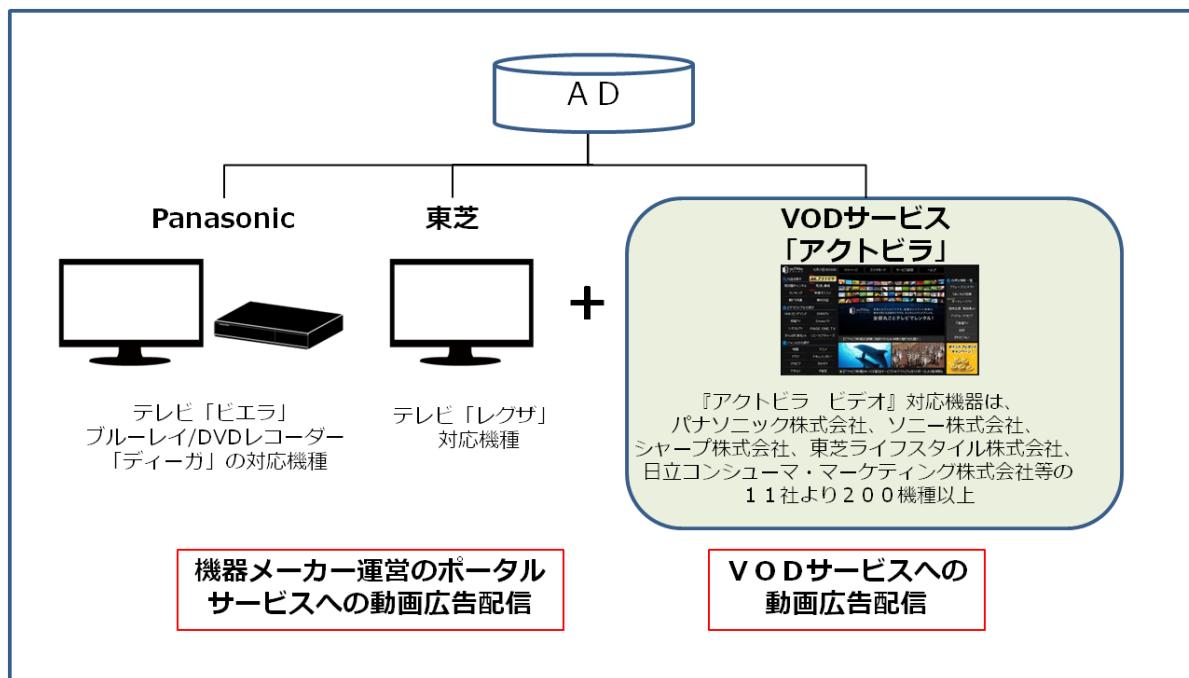
博報堂DYメディアパートナーズは、近年のスマートTVの高機能化に加え、VODサービス及びVODコンテンツの増加により、スマートTVでのVODサービス視聴が増えていくと予測し、5,300万台(※2)のテレビ受信機に対応している「アクトビラ」に対して、動画広告を配信する仕組みを構築しました。「アクトビラ」への動画広告の配信は、トライアルサービスとして8月より開始します。

今後は、動画広告の配信が可能なTV・レコーダーの対応機種、及び、「アクトビラ」のようなVODサービスへの動画広告の配信についても、ネットワークの拡大を図っていきます。

(※1)VOD: 「ビデオ・オン・デマンド」の略。別名「電子レンタルビデオ」。

(※2)アクトビラ調べ

(スマートTVAD ネットワーク)



博報堂DYメディアパートナーズは、本広告メニューを拡大し、新しいネットワーク型広告の開発を推進し、プラットフォームビジネスの構築を目指すとともに、博報堂DYグループの各社と連携しながら、新しいメディア環境に対応したビジネス機会の開発に取り組んでまいります。

■表示イメージ■

各社のTV対象機器(※3)の「アクトビラ」サービスを立ち上げると、中央部分に動画広告が表示されます。

リモコンのキー操作1回で大画面での再生が可能です。

(※3)対象機器: アクアトビラ HP 参照 (<http://actvila.jp/guide/product.html>)



■「アクトビラ」■

「テレビをもっと楽しむための、テレビの新しいネット・サービス」を基本コンセプトとした、デジタルテレビ向けのネット・サービスです。『アクトビラ ビデオ』サービスは、「アクトビラ」に対応するデジタルテレビをブロードバンド回線に接続するだけで、いつでも見たいときに見たいコンテンツがご覧になれるVODサービスです。2007年11月より有料サービスを開始し、ハリウッドメジャースタジオ作品を含む洋画、邦画、音楽、アニメ、ドラマ、バラエティ、ドキュメンタリーなど、82,000本以上(2015年6月1日時点)のコンテンツをフル HD の高解像度1920×1080pixel(最大)にて配信しています。現在、『アクトビラ ビデオ』対応テレビ・関連機器は、パナソニック株式会社、ソニー株式会社、シャープ株式会社、東芝ライフスタイル株式会社、日立コンシューマ・マーケティング株式会社などの11社より200機種以上となっております。

■スマートテレビでの動画広告配信の取り組み■

日本国内においてスマートテレビが普及する中、博報堂DYメディアパートナーズでは、テレビホーム画面上に動画広告を配信・掲載する新サービスを開発し、2014年2月21日より東芝のレグザクラウドサービス「TimeOn」のクラウドメニュー「画面内で動画広告の掲載を開始いたしました。その後、8月にパナソニックのブルーレイ/DVD レコーダー「DIGA」、テレビの「VIERA」に拡大。「アクトビラ」でのサービスの提供は、前者に続き3件目となります。

■本件に関するお問い合わせ■

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ 広報室 山崎、彭(ペン) 03-6441-9347